

賛助会員企業（全 65 社）アンケート結果（現状、課題、要望）

<現状>

Q1：本学会のような学術団体の活動との関わりに期待すること

「講習会等への参加による研修教育」、「関連事業・技術の事例情報の入手」を多くで期待している。

Q2：貴組織内の従業員が学会活動に参加する際の、支援の状況

「参加をできるだけ奨励し支援している」組織が多い。

Q3-1 学会運営（理事会や管理運営部門の委員会、支部役員など）

「学会活動への参加費・旅費などを支給し」、「組織内の学会員を、学会運営に参加させている」組織が多い。

Q3-2 研究・教育活動（研究教育部門の常置委員会や研究部会、研究小委員会）

「研究活動への参加を勤務として認め」、「研究活動への参加費・旅費などを支給している」組織が多い。

Q3-3 研究発表会

「研究発表会の参加費・旅費などを支給している」、「研究発表会への参加を勤務として認め」、「参加させている」組織が多い。

Q3-4 講習会・研修

「講習会・研修への参加費・旅費などを支給している」、「講習会・研修への参加を勤務として認め」、「参加させている」組織が多い。

<課題>

Q4：本学会のような学術団体の活動への参画を妨げているもの

「通常業務が忙しく、参画できる時間が無い」ことが主要因である。

Q3-1 学会運営（理事会や管理運営部門の委員会、支部役員など）

Q3-2 研究・教育活動（研究教育部門の常置委員会や研究部会、研究小委員会）

人材不足、業務との調整が課題であり、若手が参画しやすい仕組み、活動のメリットの明示が求められている。

<要望>

Q5：本学会に望まれる技術講習・研修

Q5-1 若手対象の講習会・研修

- ・地質学・土木地質学の基礎的知識 14
- ・実務に即したトレーニング 8
- ・現場講習会・見学会 7
- ・地質学の基礎研修 4
- ・土木地質学の専門教育 2

A2：若手技術者対象の講習・研修の時間

多くは「1日」を望む。

A3：参加費（1回1名あたり）

多くは「1万円以内」を望む。

Q5-2 中堅技術者対象の講習会・研修

A1：中堅技術者対象の講習・研修の内容

- ・事例研修 8
- ・新技術 7
- ・現場研修・見学会 5
- ・土木地質の基礎から応用 5
- ・資格取得 4
- ・災害・防災関連 3
- ・その他（土壌汚染対策法、報告書のまとめ方） 2

A2：中堅技術者対象の講習・研修の時間

多くは「1日」を望む。

A3：参加費（1回1名あたり）

多くは「1万円以内」を望む。

Q6：学会行事へのCPDの付与

多くの組織で「よく知っており、CPD取得のため従業員に行事への参加を奨励している」。

Q7：本学会への要望

- ・社会に対する学会・分野の認知度の向上のための活動・情報発信 11
- ・社会への応用地質の知識の還元・啓蒙・提言 5
- ・市民・学生向け情報発信や教育の場を提供 3
- ・組織運営への要望（研究委員会の若返り、分野別の講習会、HPの充実、産・官・学の連携維持と産の力を生かした活性化など） 7
- ・関連学会等の共同活動 5